

4. 検討会の記録

【日 時】

平成 27 年（2015 年）3 月 21 日（土・祝）15：00～17：00

【場 所】

白石保健センター講堂

【次 第】

- 1 開会／オリエンテーション
（札幌市：市民まちづくり局地域振興部区政課区役所整備担当課長 東山 葉一）
- 2 昨年度までの振返り <資料 1 >
（コーディネーター：株式会社石塚計画デザイン事務所）
- 3 白石区複合庁舎整備に関する状況報告及び今後の予定について <資料 2、3 >
（札幌市）
- 4 民間施設及び駐車場施設について <資料 4 >
（株式会社竹中工務店）
- 5 質疑応答
（株式会社石塚計画デザイン事務所）
- 6 平成 26 年度利活用ワーキングの内容報告 <資料 5 >
（札幌市）
- 7 アドバイザーからの総括講評
（アドバイザー：北海道大学大学院工学研究院准教授 小篠 隆生）
- 8 次年度の開催、今後のスケジュールについて／閉会
（札幌市）

【配付資料】

- <資料 1 > 平成 25 年度白石区複合庁舎整備に関する検討会と利活用ワーキングの概要
- <資料 2 > 白石区複合庁舎整備に関する状況報告について
- <資料 3 > 白石区複合庁舎整備工事 予定工程
- <資料 4 > 仮）白石区複合庁舎隣地整備事業区民検討会説明資料
- <資料 5 > 仮）区民協働スペース利活用ワーキングのまとめ・今後の進め方

【意見交換等の概要】

①座長から

- ・白石区複合庁舎が私たちの白石区の顔となって、地域、区民のためになることを願っている。

②主な意見交換

- ・「区民協働スペース」という名称について、「協働」のイメージがわきづらいので、もっとわかりやすい表現にしてはどうか。
- ・区民協働スペースはどこが責任を持って管理していくのか利用者にきちんと理解され、かつ土日夜間の利用もあるので、管理は柔軟な体制にしていくことが必要である。
- ・まちづくり活動を行う利用団体にアドバイスできるようなアドバイザー、相談役も必要では。

<札幌市からのコメント>

- ・札幌市としてもいただいた意見と同じように課題を認識しているが、予算等の関係で簡単にはいかない。できることを探りながら、各団体と協議、調整を進めていきたい。市内部でも協力体制を見直す等の取組が必要。

- ・駐車場の利用料金や、どういうルールで利用できるのかについて知りたい。
- ・交通の便が悪い地域について、新庁舎へのバス路線の確保を検討してほしい。

<札幌市からのコメント>

- ・基本的には有料の駐車場として整備するが、複合庁舎の利用者を（利用しない人と）同じように扱うわけにはいかない。平成 27 年度前半までには対応を決定すべく検討中である。
- ・庁舎ができたことをもってバス路線を変更するというような話は簡単にはいかないが、引続き担当部局やバス会社との情報交換は行っていく。

③アドバイザーからの総括講評

- ・「協働」のイメージがわきづらいというお話もあったが、運営をするのは行政で使うのは市民というこれまでの形から、「協働」と言えるようになるかどうかは来年度の検討が正念場である。市民が気軽に来られて、世代間交流が出来て、若者がまちづくりに参加できて、区と区民が利活用していく場とするために、そういう理念を多くの人に発信して行ってほしい。共有し共感してくれた方々の一つの広がりがあるラウンドテーブルになっていくだろう。